

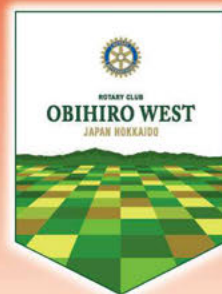


帯広西ロータリークラブ

第2386回例会

会報

2022.5.26



■RI第2500地区スローガン■

ロータリーの素晴らしさを
広めましょう

■クラブ・テーマ■

覧古考新～感謝と恩返し～

会長報告

小谷 典之 会長

皆様こんにちは。先日西クラブのグループLINEにもアップしましたが、明石ロータリークラブという1950年創立された古いクラブで強制わいせつ事件がありました。昨年の事件というのですが、犯罪性が確認され新聞等に報道されました。パストガバナーからメールで毎日情報が来ておりSNSでは相当な騒ぎになっていますが、ロータリーバッジを付けたおじさんが狙われる、いわゆる親父狩りが流行っているということです。若い女の子がお金目的でロータリーバッジを付けてるおじさんを狙っているのではないかという噂も流れています。皆さん気を付けてください。



さて話は変わりますが、今日は痛みについてお話しさせていただきます。女性の方で今まで一番痛かったのはどういう痛みでしょうか。女性は陣痛が多いです。男性はどうでしょうか。尿管結石は相当痛いと思います。人間の体の痛みで一番強いのが陣痛と言われており、二番目に強いのが尿管結石と言われています。ですから男性で最も痛いのは尿管結石となります。これを一度体験すると死んでもよいと思えるような痛みです。泌尿器科では尿管結石と同等の痛みがあり、今日はその話をします。病名は持続勃起症です。札幌の時計台病院での患者さんの話をしたいと思います。75歳男性でした。陰茎に激痛を訴え、股間を押さえながらニヤついた表情の奥さんに付き添われ受診されました。前日の夜から陰茎が勃起したまま痛みが止まらないと話すこともできない患者さんの代わりに、久しぶりに夫の勃起したオチンチンを見て奥さんは嬉しそうに説明してくれました。

実はこの病名は持続勃起症という笑い事では済まされない重篤な病気なのです。男性の陰茎は一つの尿道海綿体と2つの陰茎海綿体、これら3つの海綿体に動脈から大量の血液が流入し、静脈からの血液の流出が

減少することにより、勃起状態が持続できます。白血病や高齢者では静脈に血栓が詰まることにより、海綿体に血液が溜まり続け、治療しなければ永遠に痛みを伴い勃起が持続してしまう病気です。

治療は亀頭の2か所に長い太い針を差し込んで海綿体に溜まった血液を手で搾り出し、ヘパリンという静脈に詰まった血の塊を溶かす薬液を注入するという治療を繰り返します。血栓が溶けて静脈から血液が流出するようになれば治療は終了ですが、完治まで数日かかります。残念ながら二度と勃起することはありません。退院時患者さんと奥さんにもう二度と勃起することはありません、と話した時の奥さんの落胆した表情は今も忘れることはできません。以上会長報告とさせていただきます。

会務報告

工藤 正宏 幹事

- ①帯広北RC、5月27日(金)の例会は、休会と致します。
帯広東RC、5月31日(火)の例会は、休会と致します。
- ②帯広東RC、移動例会開催のご案内
日 時 6月21日(火)午後6時30分
場 所 とかち館



なお、6月16日18時30分より、第4回クラブ協議会を北海道ホテルで開催させていただきますので、役員、理事、委員長の皆様のご出席をお願いいたします。この案内は本日例会終了後に皆様に案内させていただきます。

委員会報告

近藤 真治 米山記念奨学委員長

米山記念奨学委員会、本日誕生日で50歳ジャストになりました近藤です。小谷会長年度も残り1ヶ月となりました。現在の米山記念奨学金特別寄付金の経過報告を致します。5月26日現



会長 小谷 典之
幹事 工藤 正宏

副会長 田中 耕吾
副会長 谷脇 正人

会場監督理事 天野 清一
プログラム委員理事 立崎 貴之

発行：広報委員会
委員長 郷 誠一 (副)山口 貴可



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

募集をかけますが、皆さんに於かれましても全体事業という認識をして頂き後日申し込みを再度させて頂きますのでご協力宜しくお願い致します。以上記念事業部会の報告とさせていただきます。ありがとうございました。

引き続きまして、ただいま実施済みの事業についてご説明させていただきました。未実施の記念事業等、記念誌、懇親会等につきまして、詳細を実行委員会の森幹事よりご説明いただきます。



皆さんこんにちは、まずは先週例会後に開催した実行委員会におきまして、記念式典と懇親会の日程を決めさせていただきました。10月14日(金)に記念式典・懇親会、15日(土)に記念ゴルフコンペを開催予定です。地区の日程、ガバナー公式訪問他、開催案内猶予期間、北海道ホテルの空き状況を鑑みてこの日程に決定いたしました。漆崎ガバナー、久木ガバナーエレクトも参加していただくことを確認しております。ただコロナの感染状況は今後も懸念される場所ではありますので、改めて判断させていただく場面があることをご了承いただければと思います。ご協力よろしくお願いたします。

各部会の現在の進捗状況ですが、記念事業につきましては太田部会長からありました通り、7月18日の海の日に植松氏の「思うは招く」、これは不可能と思われることも信ずれば実現する、子どもはもちろん親世代が聞いても素晴らしい講演となっております。動員含めてご協力よろしくお願いたします。

続きまして記念式典についてですが、現在オープニングとエンディングの映像が郷会員のご協力により素晴らしいものが出来上がっております。前回の実行委員会の後に会長、実行委員長と拝見させていただきましたが、内容も素晴らしいものになっておりますので期待していただき。懇親部会につきましては、さくらまやさんに余興をお願いしており、日程変更をお伝えしたところ、その日程で調整していただけることを確認しております。また宴会時に同好会ビデオを流す予定ですが、前回撮らせていただいたビデオがコロナの関係もあり、もう一度改めて各同好会の皆様をお願いするというのを部会で考えています。その際にはご協力をよろしくお願いたします。記録記念誌部会につきましては、各世代に集まっておきまして座談会を計画しております。こちらも再構築中ということで記念誌発刊に向けて順調に準備を進めていただいております。総務部会におきましては、現在リーフレットの作成中でありまして、再度関係各所にご案内を出しますので、その案内送付の段取りを進めていただいております。

最後に組織についてですが、50周年実行委員会の組織は50周年記念事業実行のための組織でありますので、年度を跨ぐ結果となってしまいましたが、次年度もこの組織を存続しながら進めていきます。会長は51代小谷会長が携わっていただいておりますので、会長挨拶等は小谷会長が会の代表として進めていきます。こちらも先日の実行委員会で確認しております。以上ご報告とさせていただきます。引き続き皆様方のご協力をよろしくお願いたします。



続きまして、私の方から皆様にご報告をさせていただきます。まず年度末ということで活動決算を進めておりますが、実際のところ50周年の記念事業等につきましてはクラブ本会計から予算組をして支出をする予定になっておりました。しかしながら年度を跨ぐ延期となりましたので、50周年実行委員会の予算等につきましては、長期計画特別委員会のような独立した会計とさせていただきます。今年度予算からは必要な部分を支出したという形で、当初の予算でみていた部分を50周年実行委員会の口座に支出したということで決算をさせていただきます。ご理解いただければと思います。続きまして今日に至るまで50周年関連事業の先頭に立って走っていただきました佐藤実行委員長からご挨拶をいただきたいと思っております。



会員の皆様に不安と心配をおかけしておりました。

50周年記念式典と懇親会は御存じの通りコロナ感染拡大の影響で開催延期を決定させていただきました。実行委員会の中で式典のみで開催をするか、など協議を重ね様々な葛藤もありました。しかしながら40周年でもなく60周年でもなく半世紀という50周年という節目であります。50周年は特別な周年という事で絶対にフルスペックでの開催を実現したく開催会場や主要なご来賓の確認を済ませたうえで、新たな開催日とさせていただきます再スタートさせていただきます。各部会や会員各位におかれましては、若干心に緩みが出たかもしれませんが再度スイッチを入れ

て頂き準備を進めてくださいますようお願い申し上げます。そのために組織は今年度そのまま引継ぎをさせていただきます。

幸いにして、6月及び新年度開始の7月に新入会員も予定されておりますので文字通り全員参加で取り組んで頂ければ幸いです。

開催日までは若干の余裕も出来ましたが、直近で他地区ロータリアンの刑事事件も報道されておりますので普段の行動も理性を働かせながらお過ごしくくださいますようお願い申し上げます。

続きまして、同じく第51代会長として50周年事業に関わっていただきました小谷会長よりご挨拶いただきます。



佐藤実行委員長ありがとうございます。5月20日当日の1カ月前の4月20日に実行委員会を開催し記念式典、祝賀会をどうするか、の議論がありました。1時間以上協議をし様々なご意見をいただきました。式典のみ開催し祝賀会を中止しよう、という意見もありました。実際に6月第2週の土曜日に紋別港クラブが50周年を行います。こちらは式典のみで祝賀会は中止の通知がありました。他のクラブも周年を迎えているところもありますが、中止あるいは式典のみの開催が多いようです。私は会長報告で何度もお話しさせていただいておりますが、全員で参加し50周年を祝おうではないかと伝えておりました。式典だけ行い祝賀会を中止するという考えは最初からありませんでした。ですから年度を跨ぐことになってしまいましたが今年の2月22日から来年の2月23日までは、50周年ということになっていますのでこの間に50周年記念式典と祝賀会を開催できればと考えております。4か月半ほど期間が伸びましたが気を緩むことなく担当の部会を中心に準備をしていただき、素晴らしい50周年の式典と懇親会を開催できればと思っています。まだ関わっていないメンバーもいらっしゃるかと思います。当日が近づいてくると様々な担いが回ってくると思います。その際には皆様のお力をお借りしたいと思いますので是非よろしく願いいたします。

本来でございましたら、奥エレクトにもご挨拶をいただく予定でしたが、ご存じの通り身内にご不幸がありましたので奥エレクトのご挨拶は割愛いたします。最後に創立50周年実行委員会の顧問団を代表し大友顧問より会員の皆様にご挨拶をいただきます。



皆さんこんにちは。顧問団にはたくさんの先輩がおりますがご指名をいただきましたので、一言激励をさせていただきます。今、小谷会長、佐藤実行委員長の強い思いがあり50周年は全員でやるんだ、とお話をいただきました。ここで皆さんと一緒に絶対成功させるという思いでシュプレヒコールをやりたいと思いますのでご協力よろしく願いいたします。10月14日を絶対に成功させるのだ、と言いますので皆さんはエイエイオーでよろしく願いいたします。「10月14日絶対50周年成功させるぞ！エイエイオー！」、ありがとうございました。

大友顧問ありがとうございます。以上をもちまして創立50周年記念事業に関わる報告を終了させていただきます。ありがとうございました。